

第7回親善バレーボール大会 赤門杯

日時：2015年6月27日(土)9：30～18：30

場所：千葉県立館山運動公園（館山市藤原 300）

6月27日(土)赤門整形外科内科を運営する医療法人社団慶勝会（以下、慶勝会）主催の親善バレーボール大会赤門杯が、館山運動公園にて行われた。

赤門の名を冠したこの大会は慶勝会有志を中心に始められたが、地元で徐々にその輪が広がり、現在では館山・南房総地域の他、千葉中央メディカルセンター（千葉市）やセコメディック病院（船橋市）など県北の医療機関も参加するまでになった。

当日は15チームが3つのリーグに分かれ、各リーグとも強力なスパイクやブロック、コースをついたサーブなどを駆使し、ハイレベルな試合を繰り広げた。1部リーグでは、2連覇を狙う慶勝会Aと、優勝への振り返りを狙う Team KAMEDA A（亀田総合病院・鴨川市）がフルセットで激突。僅差で勝利を収めた慶勝会Aが2連覇を達成し、Teame KAMEDA Aが準優勝、千葉中央メディカルセンターが3位となった。

2部リーグは慶勝会Cが安定した強さを見せて優勝、浅井病院A（東金市）が準優勝。3部リーグは浅井病院Bと木更津病院A（木更津市）が優勝争いを繰り広げ、接戦を制した浅井病院Bが優勝、木更津病院Aが準優勝となった。

また、試合の様子は昨年同様リアルタイムで慶勝会のホームページ上でも公開され、参加者からは「試合の様子をホームページで見る事ができて楽しみ。会場に来られない職員もホームページを見ながら応援している。」という声が寄せられた。

実行委員会では「今後も有志の輪を広げてバレーボールを通じて交流し、笑顔の溢れる大会になるように盛り上げていきたい。」と話している。



（慶勝会Aと慶勝会Bの試合の様子）



（閉会式後、全チームの集合写真）

赤門杯は今回で7回目の開催となり、遠くは千葉市や船橋市のチームも参加する大会になりました。バレーボールを通じての交流が深まっています。地域情報の一つとして取り上げて頂けたら幸いです。ご協力のほど、何卒、宜しくお願い致します。